

一般社団法人 全国知的障害児者生活サポート協会
2021年度事業報告
(2021年4月1日～2022年3月31日)

【概 括】

I 組織

2021年度会員目標を150,000人とし、会員総数は149,329人(対前年度比・約2%増)^{※グラフ1}となり、目標会員数には届かなかった。その要因として、2020年度からの新型コロナウイルスの影響で2020年度末に2021年度新規加入者向けに施設や特別支援学校等への説明会を行うことが困難であったことが、大きい。

Cプラン加入率は年々増加しており、2018年度は年度全会員数の約3%、2019年度は約5%、2020年度は約7%、2021年度は約8%となっている。

また、2021年10月からおかやまサポート協会が新たに加盟した。補償開始は、2022年4月からとなる。

グラフ1 会員数の推移



表1 ブロック別会員数の推移

ブロック名	2007年度	2008年度	2009年度	2010年度	2011年度	2012年度	2013年度	2014年度	2015年度	2016年度	2017年度	2018年度	2019年度	2020年度	2021年度	
北海道ブロック		369	1,296	1,567	1,714	1,876	2,513	3,118	3,815	4,276	4,766	5,164	5,587	5,884	6,258	6,498
東北ブロック	2,821	3,938	5,419	6,609	8,252	8,947	9,563	10,131	10,568	11,174	11,985	12,591	13,444	14,151	14,991	15,571
関東甲越ブロック	16,173	20,402	32,440	33,568	34,868	36,103	37,284	38,353	39,633	41,162	43,303	45,179	46,775	48,027	48,944	49,858
中部ブロック		8,277	9,414	10,443	11,003	11,379	12,048	13,041	13,850	16,523	17,445	19,083	20,172	21,298	22,356	22,922
近畿・中国・四国ブロック			5,917	7,311	8,426	11,079	11,864	13,067	13,940	19,299	24,758	28,266	30,389	31,577	32,407	32,908
九州ブロック		4,702	8,099	10,044	10,971	11,766	12,827	14,302	15,030	16,447	17,519	18,627	19,399	20,681	21,250	21,572

II 事業

1 サポート協会における事業の実施

2021年度も2020年度同様、コロナ禍における事業の実施となった。

2021年度の事業についての正確な数字は、2022年度のブロック会議にて報告する。（※参考：2020年度の事業実施実績は176事業、2019年度より54事業減（30%減））

2021年度と2020年度で大きく変わったことは、オンラインでの研修実施が頻繁に行なわれるようになったことである。サポート協会だけではオンライン研修が実施困難な場合、ジェイアイシーグループと協力し実施している事例が多く見受けられるようになった。ただ、オンラインでの研修の場合、保護者等、高齢の方が参加できない例もでてきており、こういった方も参加できるような方法がないか、今後の課題である。

また、宮城県では会員向けにマスクケースを作製し配布する等、集合形式での事業実施が困難な中、各サポート協会が工夫をして事業を行っていたようである。

2 ブロック会議

2021年度は、6ブロックで開催し北海道ブロック以外はオンラインでの開催となった。2020年度にブロック会議を開催できなかったため、2020年度の主催サポート協会が2021年度も主催となって会議を進行した。オンラインで会議を行ったブロックはどこも初めての試みであったにもかかわらず、どのブロックも会議を滞りなく終了した。主催サポート協会の事前準備等の尽力によるものである。

近畿中国四国ブロック会議では、10月から加盟のおかやまサポート協会が参加した。また、近畿ブロックと中四国ブロックの分割について協議を行い、分割に向けて準備をすすめることとなった。

3 啓発事業

(1) 広報紙「サポ協だより シンビオシス～共生～」の発行

7月1日付で発行し、45サポート協会及びジェイアイシーグループ等に166,450部を送付した。

なお、各サポート協会に当会広報紙発送費用助成として1,751,349円拠出した。

(2) 広告掲載

ア 集会

① 日本知的障害者福祉協会

「全国知的障害福祉関係職員研究大会」→ 2022/1/27～28(WEB開催)

2021年度、初めての試みでWEBによる広告を掲載した。

② 全国手をつなぐ育成会連合会

「第7回全国大会」→ 中止

「事業所協議会全国研修大会」→ 2022/2/12(ハイブリット開催)

イ 冊子

- ① 日本知的障害者福祉協会「さぽーと」（年間）
- ② 全国手をつなぐ育成会連合会「手をつなぐ」（年間）

ウ 週刊福祉新聞 暑中見舞名刺広告・年賀名刺広告

(3) ホームページ

「お知らせ」ページにて、主に国の障害者関連の情報等を掲載した。

「サポート協会及びブロックの活動」のページには、主催事業助成申請のあった事業や協賛で行われたオンライン研修の情報等、14事業を掲載した。

4 アールブリュット展

24サポート協会に358作品の応募があり、その中から96作品が当会のアールブリュット展に出品され、当会ホームページの「お知らせ」に掲載した。

2020年度同様、各サポート協会の理事や事務局員（5名以内）1名あたり5作品まで投票、その結果を各サポート協会から当会まで送ってもらい、得票数が多かった3作品を入賞作品とした。

入賞者には当会から賞状とともに、AIG及びJICより副賞が授与された。

5 カレンダー作製（試行事業）

アールブリュット展で当会に出品された作品を掲載した2022年B3版カレンダーを5,000部作製し、各サポート協会、作者、関係者に配布した。また、送付に際しての助成を行い1,005,617円拠出した。

6 「生活サポート総合補償制度」の長期的安定に向けての施策

（三者プロジェクト—拡大MVP委員会、三者会議—の実施）

(1) 拡大MVP委員会

2021年度は、オンラインでの開催となり、2020年度保険利用率の結果や新型コロナウイルス感染による請求状況について説明があった。

(2) 三者会議

6月から9月にかけて各サポート協会、担当のAIG、JICの三者で行い、終了後のアンケート結果をブロック会議資料として配布した。

オンラインで開催したサポート協会が多く、当会事務局職員も埼玉県、東京都の会議にオブザーバーとして参加した。

7 事業助成

2021年度から試行事業を本事業とした。

2021年度は15サポート協会から申請があり、助成の総額は、1,371,790円となった。

2020年度まで、申請書の段階で助成の可否とともに助成金額を決定していた。2021年度のMVP委員会で申請書の内容だけでは不明点等が多く、金額決定が困

難と判断された。そのため、申請書の段階では、助成の可否のみ、報告書をもって金額を決定することにし、申請のあったサポート協会にその旨連絡した。

2022年度からは、実施要項を変更する。

8 弁護士の委託

関東甲越ブロックでは3件、近畿中国四国ブロックで1件の依頼を受けた。詳細については、補足資料のとおりである。

9 小規模サポート協会への支援

2021年度は、9月末時点で会員数1,000人未満の7サポート協会に620,100円を支援した。

10 「2020年東京オリンピック・パラリンピックに向けた障害者の文化芸術活動を推進するネットワーク」への参加

2020年開催予定であったオリンピック、パラリンピックが延期され、「2020年東京オリンピック・パラリンピックに向けた障害者の文化芸術活動を推進するネットワーク」は引き続き書面による会議を実施しており、当会も参加した。

Ⅲ その他

1 特別支援金等の給付

2020年度同様にコロナ禍における各サポート協会の業務継続に対し、会員数に関係なく一律10万円を11月29日振り込みにて拠出した。

また、静岡県には、7月の大雨による土石流で会員の被害が確認されたため、当会から1万円の義援金を拠出した。

2 「生活サポート総合補償制度」会員向けアンケートの実施

2022年3月中旬「生活サポート総合補償制度」をさらに役立つ補償、サービスへ発展していくため、AIGが主体となり、当会名で会員2,000名に対してWEBアンケート調査を実施した。これに伴い、サポート協会にもアンケートを実施した。

アンケートの結果は、AIG及びJICで分析を行い、2022年度総会までに説明する。

【会議実施等詳細】

1 (1) 2021年度定時社員総会（オンライン）

可決日時：2021年5月31日（月）

議案事項：・2020年度事業報告及び決算報告・監査報告 他

(2) 2021年度臨時社員総会（書面議決）

可決日時：2021年10月15日（金）

議案事項：・定款変更

2 理事会

	日時	場所	内容
第1回	2021年4月26日(木) 13:30~16:30	オンライン (ZOOM)	・2020年度事業報告・決算報告(案) ・2021年度定時社員総会 他
定款第31条に基づく	2021年9月30日(木)	電磁的記録	・おかやま(岡山県) 加盟
第2回	2022年3月3日(水) 13:00~16:00	大田区産業プラザ 特別会議室 オンライン (ZOOM)	・2021年度事業の評価反省 ・2022年度事業計画 他

3 三役会

	日時	場所	内容
第1回	2021年4月7日(水) 13:30~16:30	事務局事務所 オンライン (ZOOM)	・2020年度事業報告・決算報告(案) ・表彰規程変更 他
臨時	2021年7月7日(水) 13:30~16:30	事務局事務所 オンライン (ZOOM)	・2021年度総会報告及び総会収支報告 ・今後の会議予定 他
第2回	2021年8月25日(水) 13:30~16:30	事務局事務所 オンライン (ZOOM)	・2021年度ブロック会議について 他
第3回	2021年12月9日(水) 13:30~15:30	品川区総合区民会館 中会議室	・ブロック会議報告 ・近畿中四国ブロック理事選任および分割について 他
第4回	2022年2月3日(木) 13:30~17:00	事務局事務所 オンライン (ZOOM)	・2021年度事業等の評価・反省 ・2022年度事業計画・予算(案) 他

4 拡大MVP委員会 MVP委員会

拡大MVP委員会(兼三役会)

日時：2021年7月7日(水) 10:00~12:00

場所：全国サポート協会 事務所・オンライン(ZOOM)

内容：・三者プロジェクトについて
・三者会議実施について

第1回MVP委員会

日時：2021年12月3日(金) 13:30~15:30

場所：全国サポート協会 事務所・オンライン(ZOOM)

内容：・事業助成について

第2回MVP委員会

日時：2022年2月2日(水) 14:00~15:00

場所：全国サポート協会 事務所・オンライン(ZOOM)

内容：・事業助成について

5 ブロック会議

・第10回北海道ブロック会議

2021年9月17日(金) 14:00~15:30

北海道(札幌市) 道研修施設「ACU/アキュ」 中研修室1605

・第14回東北ブロック会議

2021年10月28日(木) 14:00~16:00

岩手県 オンライン

・第15回関東甲越ブロック会議

2021年11月18日(木) 13:30~15:45

埼玉県 オンライン

・第14回中部ブロック会議

2021年11月11日(木) 13:30~16:30

富山県 オンライン

・第13回近畿・中国・四国ブロック会議

2021年10月21日(木) 13:30~16:00

愛媛県 オンライン

・第14回九州ブロック会議

2021年11月25日(木) 14:00~16:00

佐賀県(ひしの実) オンライン

6 研修会

日時：2021年5月31日(月) 14:45~16:45

場所：オンライン(録画にて配信)

内容：障害者の健康管理

講師 小山珠美氏(NPO 法人口から食べる幸せを守る会)

2021年度収支計算書 ー運営の部ー

2021年4月1日から2022年3月31日まで

収入

(単位：円)

大科目	中科目	2021年度決算額	2021年度予算額	予算額増減	摘要
運営費収入		29,755,500	29,857,800	△ 102,300	
	入会金	0	0	0	
	年会費	29,755,500	29,857,800	△ 102,300	200×148,226人=29,645,200 100×1,103人=110,300
雑収入	雑収入	40	1,000	△ 960	普通預金利息
収入合計		29,755,540	29,858,800	△ 103,260	

支出

大科目	中科目	2021年度決算額	2021年度予算額	予算額増減	摘要
事業費		9,021,913	14,785,000	△ 5,763,087	
	入会金返金	0	0	0	
	年会費返金	17,600	20,000	△ 2,400	脱退・二重払込等による年会費の返金
	事業助成	1,371,790	2,980,000	△ 1,608,210	サポート協会主催事業助成・新規広報紙作成助成
	組織強化費	620,100	650,000	△ 29,900	小規模サポート協会への支援金
	啓発宣伝費	812,960	1,000,000	△ 187,040	広告掲載、HP維持等
	研修費	200,000	200,000	0	研修会講師謝礼 研修会冊子購入費等
	助成金	310,746	1,000,000	△ 689,254	ブロック活動費補助金(6ブロック)
	MVP委員会	77,950	1,000,000	△ 922,050	委員会旅費等
	就労支援	600,000	600,000	0	677 ロック弁護士委託費用
	当会事業費	2,312,373	3,700,000	△ 1,387,627	カレンダー作成費 送料 ダンボール代 発送補助金
	支援金	1,751,349	2,120,000	△ 368,651	広報紙発送費用補助
	支払手数料	947,045	1,515,000	△ 567,955	振込手数料等
管理費		15,195,695	20,460,000	△ 5,264,305	
	人件費	5,404,560	5,386,000	18,560	職員2名分、事務局長社会保険手当 通勤手当
	法定福利費	490,739	510,000	△ 19,261	社会保険料等
	福利厚生費	144,300	160,000	△ 15,700	購読料、健康診断等
	総会費	529,931	2,700,000	△ 2,170,069	総会(交通費1名分、会場費)等
	会議費	593,066	3,000,000	△ 2,406,934	理事会、三役会、委員会(会場、交通費)等
	旅費交通費	256,080	1,100,000	△ 843,920	ブロック会議等
	賃借料	3,354,120	3,355,000	△ 880	家賃他
	水道光熱費	115,568	120,000	△ 4,432	水道、電気料
	通信運搬費	364,325	300,000	64,325	電話、切手、宅配便等
	環境管理費	0	0	0	
	リース料	222,296	243,000	△ 20,704	複合、シュレッダーリース料
	印刷製本費	1,155,344	1,216,000	△ 60,656	広報紙作成費用等
	消耗品費	853,316	560,000	293,316	複合機使用料、イラストレータ/ZOOM年間更新費、事務用品費等
	会員管理費	397,150	410,000	△ 12,850	会員管理費、A167-9送料
	顧問・指導料	1,080,000	1,080,000	0	顧問3名分
	租税公課	81,650	110,000	△ 28,350	税金、法務局変更登記申請手数料
	渉外費	33,250	80,000	△ 46,750	慶弔・贈答品等
	引当金	120,000	120,000	0	退職引当金
	雑費	0	10,000	△ 10,000	雑費
予備費	義援金 (予備費より支出)	4,510,000	0	4,510,000	災害見舞金、特別義援金
支出合計		28,727,608	35,245,000	△ 6,517,392	

繰越金

大科目	中科目	2021年度決算額	2021年度予算額	予算額増減	摘要
収支差額	(収入ー支出)	1,027,932	△ 5,386,200	6,414,132	
次期繰越金		13,935,628	12,907,696	1,027,932	2021年度繰越金

一般社団法人 全国知的障害児者生活サポート協会
2021年度収支計算書 ー保険料の部ー
 2021年4月1日から2022年3月31日まで

(単位：円)

大 科 目	中 科 目	2021年度決算額	2021年度予算額	予 算 額 増 減	決算摘要
収入	預り保険料収入	2,894,635,720			下記のとおり
	保険料	2,878,219,170	2,869,455,130	8,764,040	
	返戻金	16,416,550			
支出	預り保険料出	2,894,635,720			
	保険料	2,878,219,170	2,869,455,130	8,764,040	
	返戻金	16,416,550			

※保険料の部 摘要詳細

保険料	<p>合計金額内訳 決算書保険料合計(149,332人分) 2,877,276,920円(149,288人分)「2021年4月から2022年1月入金までの2021年度保険料」 + 942,250円(44人分)「2022年3月入金(2022年度保険料)」</p> <p>参考：「2021年度保険料合計」(149,329人分) 2,877,276,920円(149,288人分)「2021年4月から2022年1月入金までの2021年度保険料」 + 784,320円(41人分)「2021年3月入金(2021年度保険料)」 =2,878,061,240円</p>
返戻金	内訳 (2021年度返礼金一覧 参照)

2021年度収支計算書 ー懇親会の部ー

2021年4月1日から2022年3月31日まで

(単位：円)

大 科 目	中 科 目	小科目	金 額	摘要
収 入			131,290	
	前期繰越		131,290	2020年度繰越
支 出			103	
	支払手数料		103	
		残高証明書発行手数料		103
次期繰越金			131,187	ゆうちょ銀行：794円 三菱UFJ銀行：130,393円

貸借対照表

2022年 3月31日現在

一般会計

(単位：円)

科 目	当年度	前年度	増 減
I 資産の部			
1. 流動資産			
現金預金	13,976,610	12,989,943	986,667
流動資産合計	13,976,610	12,989,943	986,667
2. 固定資産			
(1) 基本財産	0	0	0
基本財産合計	0	0	0
(2) 特定資産			
退職金積み立て	990,037	870,033	120,004
定期預金	28,435,034	28,434,550	484
特定資産合計	29,425,071	29,304,583	120,488
(3) その他固定資産			
什器備品	211,029	377,150	△ 166,121
保証金	1,260,000	1,260,000	0
その他固定資産合計	1,471,029	1,637,150	△ 166,121
固定資産合計	30,896,100	30,941,733	△ 45,633
資産合計	44,872,710	43,931,676	941,034
II 負債の部			
1. 流動負債			
前受年会費	9,600	8,200	1,400
預り金	31,382	74,047	△ 42,665
流動負債合計	40,982	82,247	△ 41,265
2. 固定負債			
退職給付引当金	990,037	870,005	120,032
固定負債合計	990,037	870,005	120,032
負債合計	1,031,019	952,252	78,767
III 正味財産の部			
1. 指定正味財産			
指定正味財産合計	0	0	0
2. 一般正味財産			
(うち特定資産への充当額)	(29,125,034)	(29,064,550)	(60,484)
正味財産合計	43,841,691	42,979,424	862,267
負債及び正味財産合計	44,872,710	43,931,676	941,034

正味財産増減計算書

2021年 4月 1日から2022年 3月31日まで

一般会計

(単位：円)

科 目	当年度	前年度	増 減
I 一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の部			
(1) 経常収益			
会費収入	29,755,500	29,102,500	653,000
入会金収入	0	0	0
年会費収入	29,755,500	29,102,500	653,000
雑収入	496	2,448	△ 1,952
受取利息	496	2,448	△ 1,952
経常収益計	29,755,996	29,104,948	651,048
(2) 経常費用			
事業費	9,021,913	11,014,507	△ 1,992,594
入会金返金		0	0
年会費返金	17,600	16,700	900
事業助成	1,371,790	1,015,078	356,712
組織強化費	620,100	589,100	31,000
啓発宣伝費	812,960	728,752	84,208
研修費	200,000	0	0
助成金	310,746	4,500,000	△ 4,189,254
MVP委員会	77,950	28,687	49,263
就労支援	600,000	600,000	0
当会事業費	2,312,373	910,580	1,401,793
広報紙送付助成金	1,751,349	1,643,255	108,094
支払手数料	947,045	982,355	△ 35,310
管理費	15,195,695	13,430,847	8,408,070
給与手当	5,404,560	5,332,282	72,278
法定福利費	490,739	490,472	267
福利厚生費	144,300	136,310	7,990
総会費	529,931	△ 60,564	590,495
会議費	593,066	294,317	298,749
旅費交通費	256,080	0	256,080
賃貸料	3,354,120	3,214,200	139,920
水道光熱費	115,568	128,021	△ 12,453
通信運搬費	364,325	301,819	62,506
環境管理費	0	△ 11,188	11,188
リース料	222,296	242,196	△ 19,900
印刷製本費	1,155,344	1,128,204	27,140
消耗品費	853,316	357,078	496,238
会員管理費	397,150	397,700	△ 550
顧問・指導料	1,080,000	1,080,000	0
租税公課	81,650	80,000	1,650
渉外費	33,250	0	33,250
引当金	120,000	120,000	0
雑費	0	200,000	△ 200,000
予備費	4,510,000	0	4,510,000
義援金	4,510,000	0	4,510,000
※移転費用	0	2,240,594	△ 2,240,594
減価償却費	166,121	302,305	△ 136,184
経常費用計	28,893,729	26,988,253	1,905,476
評価損益等調整前当期経常増減額	862,267	2,116,695	△ 1,254,428
評価損益等計	0	0	0
当期経常増減額	862,267	2,116,695	△ 1,254,428
2. 経常外増減の部			
(1) 経常外収益			
経常外収益計	0	0	0
(2) 経常外費用			
什器備品除却損	0	0	0
経常外費用計	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0
当期一般正味財産増減額	862,267	2,116,695	△ 1,254,428
一般正味財産期首残高	42,979,424	40,862,729	2,116,695
一般正味財産期末残高	43,841,691	42,979,424	862,267
II 指定正味財産増減の部			
当期指定正味財産増減額	0	0	0
指定正味財産期首残高	0	0	0
指定正味財産期末残高	0	0	0
III 正味財産期末残高	43,841,691	42,979,424	862,267

財産目録

2022年 3月31日現在

一般会計

(単位：円)

貸借対照表科目		場所・物量等	金	額
(流動資産)	預金			13,976,610
		当座預金		1,371,673
		ゆうちょ銀行 00140-9-374339	1,371,673	
		普通預金		12,604,937
		三菱UFJ銀行 神田支店 0148931	5,005,637	
		三菱UFJ銀行 神田支店 0148944	7,599,300	
流動資産合計				13,976,610
(固定資産)	特定資産			990,037
	退職金積み立て 退職給付引当資産(一般)	東法連特定退職金共済会	690,000	
	退職給付引当資産 (定期預金)	三菱UFJ銀行 神田支店0089584	300,037	
	定期預金			28,435,034
		三菱UFJ銀行 神田支店0100740	7,175,969	
		三菱UFJ銀行 神田支店0057779	16,258,131	
		三菱UFJ銀行 神田支店0100753	5,000,934	
その他固定資産	什器備品			211,029
	保証金			1,260,000
固定資産合計				30,896,100
資産合計				44,872,710
(流動負債)	前受年会費			9,600
	健康保険料		16,283	31,382
	厚生年金保険料		17,334	
	源泉所得税		△ 43,435	
	住民税		41,200	
流動負債合計				40,982
(固定負債)	退職給付引当金			990,037
固定負債合計				990,037
負債合計				1,031,019
正味財産				43,841,691

一般社団法人 全国知的障害児者生活サポート協会
2022年度事業計画

【基本方針】

1 理念

Mission (ミッション・使命) =知的障害児者生活サポート

Vision (ビジョン・将来像) =全国(組織)

Passion (パッション・熱情) =協会(熱い情の協働体)

- 2 組織では、全国サポート協会と各サポート協会間の一層の連携
- 3 事業では、当会定款第2条(目的・事業)を実施・継続
- 4 AIG損害保険株式会社並びにジェイアイシーグループと協議を継続

【活動内容】

1 組織の運営

当会の組織、事業及び財政など会務の適正な運営を図るため、定時社員総会・理事会また必要に応じて三役会等を開催する。

なお、新型コロナウイルスの感染状況を鑑み、開催方法についてはオンライン、書類承認等も検討する。

- (1) 定時社員総会 1回
- (2) 理事会 2回

2 事業の実施

当会は、定款第2条の知的障害児者・自閉症児者(以下「障害者」という)とその家族の生活安定と福祉の推進に寄与することを目的とし、その目的に資するため、次の事業を行う。

- (ア) 障害者とその家族の生活安定のための各種の事業
- (イ) 障害者の各種制度に関する調査研究並びに意見具申
- (ウ) 社員の役職員の研鑽等、社員の健全な発展に資する各種の事業
- (エ) 社員の発展に必要な援助及び指導
- (オ) その他、当会の目的を達成するために必要な事業

(1) 相談支援事業の実施

ブロック活動の促進に協力

2021年度の近畿・中四国ブロック会議で近畿ブロック、中国四国ブロックと分割することが決まった。そのための準備を行う。

また、例年どおり、ブロック毎に会議を開催し、報告・協議等を行う。

なお、理事会や総会と同様に新型コロナウイルスの感染状況を鑑み、開催方法についてはオンライン開催等も検討する。

- (ア) ブロック活動の推進に協力し、必要な情報を提供する。ブロック活動に対し、補助金を助成する。

(イ) 事務局職員の研修等を必要に応じ、具体的目的があればブロック毎に開催し、必要な情報を提供する。

(ウ) 全国サポート協会ホームページにて各ブロックの会議報告を行う。

(2) 啓発事業の実施

ア 広報紙「サポ協だより シンビオシス～共生～」の発行、配布：年1回
総会やアールブリュット展入賞作品や、会員へ有用な情報を発信する。
また、当会広報紙発送費用助成を行う。

イ ホームページ

サポート協会の事業を一般に広く公開する。また、社員に必要な情報を即時発信する。

現在、動画配信等が困難なため、動画配信を可能にするなど、一部リニューアルを行うとともに、検索エンジンで当会HPが上位に表示されるよう広告を出す。

ウ 広告掲載

(ア) 集会

① 日本知的障害者福祉協会

「全国職員研究大会」⇒ 令和4年度は開催されないとのこと

② 全国手をつなぐ育成会連合会

「全国大会(11月20日 福井県ハイブリットで開催予定)」

「事業所協議会全国研修大会(2023年2月頃予定)」

(イ) 冊子

① 日本知的障害者福祉協会「さぽーと」

② 全国手をつなぐ育成会連合会「手をつなぐ」

(ウ) 週刊福祉新聞「暑中見舞名刺広告」「年賀名刺広告」

(エ) 上記以外に新規会員開拓に効果が見込める方法があれば検討する。

エ 改定版「生活サポート総合補償制度 病気予防&事故防止」冊子の作成

2017年度に施設関係者等に施設利用者の病気予防や事故防止の改善を促すために、冊子及びリスクマップを作成し、サポート協会経由で配布した。

改定版作成の要望もあったことから、2022年度改定版を作成し、総会にて研修会を行う。

(3) 組織強化の実施

ア 三者プロジェクト（「生活サポート総合補償制度」の長期的安定に向けての施策）の実施

「生活サポート総合補償制度」の長期的安定の施策について三者（AIG 損保・JIC・全国サポート協会）で協議を行う。

(ア) 新規会員の増員

会員（加入者）の目標は、2022年度は155,000人とする。

コロナ禍で実施できなかった説明会を再開するにあたり、新たな説明会実

施方法も模索しつつ、若年層の新規会員（加入者）の開拓を推進する。そのための施策を協議、検討する。

（イ）制度安定のための課題改善

制度安定に於いて、保険利用率の改善やその他の課題について、三者で検証し、協議を行う。

イ サポート協会（社員）加盟の促進

2021年度岡山県が加盟した。未加盟は残り2県（広島、島根）となった。残り2県のサポート協会（社員）設立の働きかけを近隣のサポート協会及び担当のジェイアイシーグループと連携して行う。

（4） 「会員管理システム」活用の推進及びジェイアイシーグループとの連携により適正な会員（加入者）の情報管理に努める。

3 小規模サポート協会への支援

小規模サポート協会〈会員（加入者）数1,000人以下〉へ基盤強化・拡大を図るため、支援する。

- ・ 支援内容 年間 会員（加入者）1人100円(200円から変更)
 - ・ 会員（加入者）数の基準日 毎年8月31日(現在)
- 尚、最高限度額を100,000円、最低保障額を50,000円
(1,000人を超えた年度で支援終了)

4 アールブリュット作品展

会員、非会員にかかわらず作品を募集し、応募のあった全作品を当会ホームページに掲載する。また、入賞作品を広報紙（サポ協だより）及び2023年度分のパンフレットに掲載する。

また、入賞しなかった応募作品についても、2023年カレンダーを作成し、できるだけ多くの作品を掲載する。（カレンダーの作成は試行事業）

5 MVP委員会の実施

- （1）各サポート協会の主催事業支援助成について協議する。
- （2）今後当会が実施する事業について協議する。
- （3）拡大MVP委員会に於いては、委員は三者プロジェクトの各ブロック代表者として、AIG損保・JICとともに「生活サポート総合補償制度」の長期的安定に向けての施策について協議する。

6 サポート協会事業実施への助成

各サポート協会が行っている主催事業に対して全国サポート協会から200万円の助成を行う。

なお、2021年度に於いて、助成総額が200万円に満たなかったため、残額を

付加した助成金額とする。

各サポート協会へ主催事業助成申請を促すため及び事業の参考としてもらうため、過去に提出された報告書を基に事例集を作成する。

7 「2020年東京オリンピック・パラリンピックに向けた障害者の文化芸術活動を推進するネットワーク」(2022年4月から名称変更)への参加

「2020年東京オリンピック・パラリンピックに向けた障害者の文化芸術活動を推進するネットワーク」は東京オリンピックが終了し、2022年4月から名称を変えて事業を行うこととなった。新たな組織の構成団体として、障害者文化芸術活動を推進するための啓発活動、事業を推進する。

《試行事業》

1 当会事業

応募があった会員のアールブリュット作品を基に2023年カレンダーを作成する。会員等への送付はサポート協会を通して行っていただくため、各サポート協会に送料として最高5万円まで助成する。

また、ジェイアイシーグループで実施しているWEBを利用した研修会に協賛を行う。

2 就労支援事業

2020年度より弁護士の委託事業を就労支援事業の1つとしており、6ブロックのサポート協会から当会に弁護士紹介依頼があった場合、各ブロックの弁護士を紹介する。

【2022年度会議予定表】

期日	会議名	場所
4月6日(水)	監査	全国サポート協会 事務所
	第1回三役会	
4月20日(水)	第1回理事会	大田区産業プラザ 特別会議室
5月27日(金)	定期社員総会	大田区産業プラザ コンベンションホール
7月5日(火)	拡大 MVP 委員会	新宿 NS ビル 3-K 会議室
	第2回三役会	
10月7日(金)	関東甲越ブロック会議	千葉県 (なのhana)
10月14日(金)	東北ブロック会議	宮城県
10月21日(金)	北海道ブロック会議	北海道
10月27日(木)	近畿・中国・四国ブロック会議	山口県
11月2日(水)	中部ブロック会議	静岡県
11月16日(水)	九州ブロック会議	福岡県 (とびうめ)
12月	MVP 委員会	全国サポート協会 事務所
	第3回三役会	全国サポート協会 事務所
2023年		
2月初旬	第4回三役会	全国サポート協会 事務所
3月7日(火)	第2回理事会	大田区産業プラザ 特別会議室

2022年度収支予算 ー運営の部ー

2022年4月1日から2023年3月31日まで

収入

(単位：円)

大 科 目	中 科 目	2021年度予算額	2022年度 予 算 額	2021年度予算・ 2022年度予算 増 減	摘 要
運営費収入		29,857,800	31,790,100	1,932,300	
	入 会 金	0	930,000	930,000	300円×3,100人=930,000
	年 会 費	29,857,800	30,860,100	1,002,300	200円×153,601=30,720,200 100円×1,399人=139,900 計30,860,100円
雑収入	雑 収 入	1,000	1,000	0	利息
収 入 合 計		29,858,800	31,791,100	1,932,300	

支出

大 科 目	中 科 目	2021年度予算額	2022年度 予 算 額	2021年度予算・ 2022年度予算 増 減	摘 要
事業費		14,785,000	16,753,000	1,968,000	
	入 会 金 返 金	0	3,000	3,000	脱退・二重払込等による入会金の返金
	年 会 費 返 金	20,000	20,000	0	脱退・二重払込等による年会費の返金
	事 業 助 成	2,980,000	2,620,000	△ 360,000	サポート協会主催事業助成・新規広報紙作成助成
	組 織 強 化 費	650,000	540,000	△ 110,000	小規模サポート協会への支援金
	啓 発 宣 伝 費	1,000,000	2,900,000	1,900,000	広告掲載、HP維持等
	研 修 費	200,000	0	△ 200,000	研修会講師謝礼 研修会冊子購入費等
	ブ ロ ッ ク 助 成 金	1,000,000	1,000,000	0	ブロック活動費助成金(6ブロック)
	M V P 委 員 会	1,000,000	1,000,000	0	委員会旅費等
	就 労 支 援	600,000	600,000	0	67' ロック弁護士委託費用
	当 会 事 業 費	3,700,000	4,000,000	300,000	カレンダー作成費、送料・ダンボール代・発送助成金 わらい研修会協賛金
	広 報 紙 発 送 助 成	2,120,000	2,660,000	540,000	広報紙発送費用助成
	支 払 手 数 料	1,515,000	1,410,000	△ 105,000	振込手数料等
管理費		20,460,000	21,218,000	758,000	
	人 件 費	5,386,000	5,419,000	33,000	職員2名分、事務局長社会保険手当 通勤手当
	法 定 福 利 費	510,000	510,000	0	社会保険料等
	福 利 厚 生 費	160,000	160,000	0	購読料、健康診断等
	総 会 費	2,700,000	2,700,000	0	総会(交通費1名分、会場費)等
	会 議 費	3,000,000	3,000,000	0	理事会、三役会、委員会(会場、交通費)等
	旅 費 交 通 費	1,100,000	1,200,000	100,000	ブロック会議等
	賃 借 料	3,355,000	3,586,000	231,000	家賃 保証会社更新料 家賃更新料 他
	水 道 光 熱 費	120,000	120,000	0	水道、電気料
	通 信 運 搬 費	300,000	330,000	30,000	電話、切手、宅配便等
	環 境 管 理 費	0	17,000	17,000	テナント保険料
	リ ー ス 料	243,000	460,000	217,000	事務機器など
	印 刷 製 本 費	1,216,000	1,286,000	70,000	広報紙作成費用等
	消 耗 品 費	560,000	600,000	40,000	複合機使用料、イラストラク/ZOOM年間更新費、事務用品費等
	会 員 管 理 費	410,000	410,000	0	会員管理費、AIGFへの送料
	顧 問 ・ 指 導 料	1,080,000	1,080,000	0	顧問3名分
	租 税 公 課	110,000	110,000	0	法人税・法務局変更登記申請手数料
	渉 外 費	80,000	100,000	20,000	慶弔・贈答品等
	引 当 金	120,000	120,000	0	退職引当金
	雑 費	10,000	10,000	0	雑費
予備費	(繰越金より支出)	0	5,000,000	5,000,000	
	義 援 金	0	5,000,000	5,000,000	10万円特別助成・災害義援金など
支 出 合 計		35,245,000	42,971,000	7,726,000	
収 支 差 額 (収 入 - 支 出)		△ 5,386,200	△ 11,179,900	△ 5,793,700	
合 計		29,858,800	31,791,100	1,932,300	

繰越金

大 科 目	中 科 目	2021年度予算額	2022年度 予 算 額	2021年度予算・ 2022年度予算 増 減	摘 要
繰越金	前 期 繰 越 金	12,907,696	13,935,628	1,027,932	前年度繰越金
収支差額	(収 入 - 支 出)	△ 5,386,200	△ 11,179,900	△ 5,793,700	赤字(理由摘要に記載)
繰 越 金		7,521,496	2,755,728	△ 4,765,768	

一般社団法人 全国知的障害児者生活サポート協会

2022年度収支予算 ー保険料の部ー

2022年4月1日から2023年3月31日まで

(単位：円)

	大 科 目	2021年度予算額	2022年度予算額	増 減	摘 要
					2022年度会員目標 155,000 人 会員数は前年度月別比で算定し、保険料に乗算
					プランA
					4月 17,000 円 × 83,217 人 = 1,414,689,000
					5月 15,060 円 × 169 人 = 2,545,140
					6月 13,710 円 × 344 人 = 4,716,240
					7月 12,330 円 × 190 人 = 2,342,700
					8月 10,950 円 × 115 人 = 1,259,250
					9月 9,590 円 × 121 人 = 1,160,390
					10月 8,240 円 × 97 人 = 799,280
					11月 6,860 円 × 108 人 = 740,880
					12月 5,480 円 × 105 人 = 575,400
					1月 4,120 円 × 81 人 = 333,720
					2月 2,750 円 × 54 人 = 148,500
					合計 84,601 人 1,429,310,500
					プランB
					4月 22,720 円 × 57,846 人 = 1,314,261,120
					5月 20,160 円 × 276 人 = 5,564,160
					6月 18,350 円 × 455 人 = 7,512,050
					7月 16,510 円 × 261 人 = 3,823,650
					8月 14,650 円 × 158 人 = 2,025,560
					9月 12,820 円 × 160 人 = 1,761,600
					10月 11,010 円 × 154 人 = 1,412,180
					11月 9,170 円 × 142 人 = 1,042,280
					12月 7,340 円 × 170 人 = 938,400
					1月 5,520 円 × 120 人 = 439,200
					2月 3,660 円 × 89 人 = 325,740
					合計 59,831 人 1,339,105,940
					プランC
					4月 19,510 円 × 9,406 人 = 183,511,060
					5月 17,480 円 × 209 人 = 3,653,320
					6月 15,900 円 × 407 人 = 5,824,170
					7月 14,310 円 × 130 人 = 1,652,300
					8月 12,710 円 × 76 人 = 845,880
					9月 11,130 円 × 61 人 = 581,940
					10月 9,540 円 × 50 人 = 397,500
					11月 7,950 円 × 56 人 = 356,160
					12月 6,360 円 × 83 人 = 396,740
					1月 4,780 円 × 62 人 = 196,540
					2月 3,170 円 × 28 人 = 88,760
					合計 10,568 人 197,504,370
収 入	保 険 料	2,869,455,130	2,965,920,810	96,465,680	
支 出	保 険 料	2,869,455,130	2,965,920,810	96,465,680	同 上